

ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA SOUTH

会長テーマ：力を合わせ、奉仕を楽しみましょう

<http://www.koshigayasouth-rc.jp>



- ◎ 会長 瀬尾拓也
 - ◎ 幹事 加藤修子
 - ◎ 会長エレクト 赤松則宏
 - ◎ 会報委員長 荒井信宏
- RIテーマ：人類に奉仕するロータリー
地区テーマ：楽しいロータリークラブを作り上げよう



平成28年10月27日 第2075回 例会

【入会式】

金塚徳和 会員



【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】

【ゲストビジター紹介】

鈴木明様

【会長あいさつ】 瀬尾会長

皆様こんにちは。

まずは、本日入会の金塚さん、入会おめでとうございます。これから共に奉仕を楽しみましょう。どうぞよろしくお願いたします。皆様にはこれからも会員増強になお一層のご協力をお願い申し上げます。

先日の23日に行われました市民まつりにおいては、社会奉仕委員会の久木野委員長をはじめ委員会の皆さん、そしてご参加ご協力いただいた皆さん、たいへんご苦労様でした。おかげ様でたくさんの子供さんや親御さんたちの笑顔を見ることができ、それにつられて私たち会員のたくさんの笑顔も見ることが出来ました。改めて皆様に感謝申し上げます。

さて、本日の例会では地区大会について、進めていくのですが、その前に宮古東RCとの共同での植樹事業について触れさせていただきます。

このプロジェクトは私がここ数年構想を温めてきたものなのですが、我がクラブでは越谷南高校のIACを提唱しています。そして、東日本大震災にて甚大な被害を受け、我がクラブとご縁があり、この度友好クラブの締結をいたしました宮古東RCにも宮古商業高校においてIACを提唱しております。

私はこの縁を繋げることができないか、IAC同士が結びつききっかけ作りができないかと考えました。そこで越谷南高校のIACの生徒さんの代表者を宮古に連れて行き、あちらのIACの生徒さんたちと交流する機会とし、そしてせっかく宮古へ行くのであれば震災のことを現地で学び、被災地に寄り添う気持ちを次世代に繋げていきたいと思いました。

そこで宮古東RCにこの機会に何か我々ができることはないかと問い合わせたところ、甚大な被害を受けた田老地区に桜の木を植樹したいとのリクエストがあり、これを実現しようとしていた水町青少年奉仕委員長から案内がございしますが、この事業が成就すれば、木を植えるということで私たちがこの世にいなくなってもまさしく次世代に繋ぐプロジェクトとなり得る事業だと感じています。

とは申しまして、このプロジェクトには費用もそれなりに必要となります。この事業が実現するには何よりも皆様のご理解ご協力が必要となります。皆様にはこの『次世代につながる、絆プロジェクト』にご賛同いただき、ご協力をぜひよろしくお願い申し上げます。

そして、いよいよ地区大会が迫ってまいりました。本日の

例会にあたり、皆様にはクラブとしての地区大会における組織及び部会の構成を配らせていただきました。皆様にはご自分の役割をご確認いただきながら、後程の地区大会について、家庭集会の報告、地区大会実行委員会のお話を聞いていただければと思います。

また先日、会員の奥様方宛にも 11/13 当日お客様のお出迎えのお手伝いについて、ご協力をお願いを F A Xにてお伝えさせていただきました。会員の皆様には基本的に全員出席を、そしてたいへん恐縮ですが、ちょっと奥様に聞いていただき、ひとりでも多くの奥様方に花を添えていただきたくご参加ご協力をお願い申し上げます。

最後に、次回の 11/10 の例会は、地区大会直前の最終確認の場としたいので、次回の例会にも、皆様のご出席をよろしくお願い申し上げます。



【表彰・財団年次寄付額優秀クラブ賞〈第3位〉】



【宮古東RC植樹について】

青少年奉仕委員会 水町委員長



【幹事報告】 加藤幹事

- 10月20日に行われました臨時理事会におきまして以下の協議事項が承認されました。
 - ① 宮古東RC 植樹の予算について
 - ② 親睦ゴルフ、夜間例会の収支決算について
 - ③ 地区大会 組織部会構成について
 - ④ 越谷市民まつりでの売上の一部をロータリー財団 100周年記念事業「ポリオ撲滅」へ寄付
- RI日本事務局 財団室ニュースより「ロータリー財団、満点の評価を受ける」と題しまして「ロータリー財団米国内慈善団体の格付けを行う機関 {チャリティ・ナビゲーター} より、満点の評価を受ける事ができました。9月1日に公開された今回の評価では「財務の健全性」と「説明責任と透明性」のいずれの分野でも100ポイントを記録。これは、財団への寄付金が効果的にプログラム・プロジェクトに活用され、健全なガバナンスが保たれ、オープンな運営が行われていると、チャリティ・ナビゲーターが評価した事を意味します。」とお知らせが参りました。
- 国際ロータリー-2570 地区 社会奉仕部門 世界遺産・無形文化遺産登録推進委員会よりキャラバン受入れのお願いのお知らせが届いております。
- 2018~2019年度ガバナー補佐選出について「越谷南RCより選出して頂きたい」と依頼がありました。

【委員会報告】

・米山記念奨学会 石野委員長

10月と3月は米山月間です。

会員の皆様、ご協力、よろしくお願いいたします。

今回の地区補助金を利用した、宮古市での植樹プロジェクトについて説明します。

このプロジェクトの目的は3つあります。

一つ目は、宮古市で特に被害の大きかった田老地区に山桜の苗木を植樹すること。

二つ目は、昨年度友好クラブ締結をした宮古東RCの皆さんとの交流を深めること。

三つめは、当クラブが提唱する越谷南高校インターアクトクラブと、宮古東RCが提唱する宮古商業高校インターアクトクラブとの交流のきっかけづくりをすること。

まずは植樹について。

盛岡から東へ車にて2時間ほどで宮古市中心部に着きます。そこからさらに北へ30分ほどで田老地区に着きます。

破壊された防潮堤を再建した街側に、新しく野球場が建設されており、その周囲に山桜を100本ほど植樹しようという企画です。現在周辺は未だ工事中ですが、今年度中には植樹ができそうです。実際に植樹する場所を確認しに行くというのが今回の目的です。

宮古東RCとの交流については、19日の夜に食事会を企画しています。

インターアクトの交流に関しては、現在のところ越谷南高校から高校生2名と、青少年交換学生のマリアナが参加する予定で、宮古商業高校には19日に訪問し、交流の機会を持てるように企画しています。

20日は、宮古市観光協会が行っている、「学ぶ防災」というツアーに参加する予定です。1時間ほどのツアーですが、被災時の状況を、当時の動画を使って解説してくれるものです。その後、宮古湾を周遊する遊覧船に乗ってから、帰宅、というスケジュールです。

皆様のご参加をお待ちしております。

【家庭集会報告】(地区大会について)

第3班 本田会員



第4班 木佐会員



発表、ありがとうございました。

【地区大会役割分担について】

吉田地区大会委員長

池田地区大会幹事

中島 総務・式典部会 部長

大熊 友愛・記念事業部会 部長

会員の役割分担が発表されました。

地区大会当日の心構え、注意事項等について4人の方から説明がありました。

11月12日(土)、13日(日)は全員登録となっていますので、皆様のご協力、よろしくお願いたします。



【スマイル報告】

お陰様で

スマイル合計 45件 53,000円でした。

皆様のご協力、ありがとうございました。

【出席報告】

例会日	平成28年10月27日		
会員数	52名	出席	39名
出席免除者	8名	欠席	13名
出席率	75%	前々回MU	3名
MU修正率	69.3%	会報担当：荒井	

————— クラブプロフィール —————

- 【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社(中華民国台中市)
- 【友好クラブ】 国際ロータリー第2520地区
宮古東ロータリークラブ
- 【例会日】 毎週木曜日(PMO:30~1:30)
- 【例会場・事務局】 〒343-0842
越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階
TEL 048-987-5761
FAX 048-987-5762
E-mail info@koshigayasouth-rc.jp